

村のシンボル (昭和51年3月19日制定)

[花] シロバナシャクナゲ
海岸に自生する高山植物として天然記念物に指定され、その花は清らかにして気品に満ち、群落して開花する様は連帯、協調を象徴するものとしてふさわしい。



[鳥] ヤマドリ
村内に広く分布し、その繁殖力と母性愛の強さは、平和を希求する村民の象徴としてふさわしい。



[木] キリ
村民生活に密着した木として親しまれ、村の象徴としてふさわしい。



村の地理

[位置]
岩手県沿岸北部に位置する本村は、南と西側は岩泉町に、北側が普代村に接し、東は太平洋に面しています。東西に約17km、南北に14kmほどあり、面積は156km²余りです。極東141度53分、極北39度56分。

[地勢]
北上山系のなだらかな起伏が、海岸に近づくに従い変化が激しくなります。名勝の北山崎や鶴の巣断崖は200m前後の絶壁となって海に落ち込み、太平洋に向かって東西に延びる谷々が大地を深く切り刻んでいます。平地は16%不足で、ほとんどが山林です。

[気象]
村のほぼ中央を南北に走る国道45号を境に、西側は内陸型、東側は沿岸型の気候に分けられます。ヤマセ(冷たい北東風)など海の影響が強いのも特徴です。宮古や久慈地方とも気象は異なり、年間雨量は約1,000ミリ。初霜は10月下旬、遅霜は4月下旬頃です。

村章 (昭和40年12月制定)



「夕」を図案化したもので、円は村民の円満、団結を意味し、力強い村の進歩発展を表わす。

田野畑村の概要

[沿革(近代編)]
明治22年4月、田野畑、沼袋、浜岩泉の3村が合併し、現在の田野畑村が誕生しました。

昭和40~50年代には横木沢橋・思惟大橋の開通、国道45号全線改良、三陸鉄道開通と交通基盤が整備され、さらに平成18年には「三陸北縦貫道路」の一部が整備され、思泉坂大橋が開通しました。

現在、住民と行政の「協働」、そして「人・環境・安心・交流」の4つの視点による村づくりを進め、総合計画の基本目標である「人と自然が輝き 心ふれあう創造の村・たのはた」の実現に向けた取り組みを推進しています。

田野畑村へのアクセス



交通案内

八戸から	八戸	1時間50分 JR八戸線	久慈	約35分 三陸鉄道	普代	約25分 村営バス	北山崎
久慈経由	盛岡	2時間50分 JRバス	久慈	約35分 三陸鉄道	普代	約25分 村営バス	北山崎
岩泉経由	盛岡	2時間30分 JRバス	岩泉	約30分 町民バス	小本	約10分 三陸鉄道	田野畑
宮古経由	盛岡	約2時間 106急行バス	宮古	約50分 三陸鉄道	田野畑	約20分 村民バス	北山崎
三陸鉄道	宮古	約40分 三陸鉄道	鳥越	約3分 三陸鉄道	田野畑	約45分 三陸鉄道	久慈

「ふるさと」へようこそ

緑の中に光の帯に

【岩手県 田野畑村 村勢要覧】

〒028-8407 岩手県下閉伊郡田野畑村田野畑143-1 TEL 0194-34-2111(代表) FAX 0194-34-2632

URL <http://www.vill.tanohata.iwate.jp/> E-mail inquiry@vill.tanohata.iwate.jp

2006年12月発行